

『Atom』(あとむ)

『Atom』は「architecture=建築」と「tomorrow=明日・未来」を組み合わせた造語です。協会が発足した2003年は、あのアトム誕生年。本誌も、アトムにあやかり時代を超えて愛され、活用される広報誌であり続けたいとの願いをこめて、このネーミングといたしました。

ご挨拶

一般社団法人 山形県建築協会 会長 市村清勝

会長を引き受けて、あっという間に一年が経過いたしました。不安はたくさんありましたが、何とか務めることが出来ました。これも偏に会員の皆様方のご協力の賜物と心より御礼を申し上げます。

建築協会は建築業者としての情報発信や意見を言える組織として、そして業界内の情報交換の場として平成15年3月に、有限責任中間法人山形県建築協会として発足をさせていただいた「県内唯一の建築業者の会」であります。

近年は経済の変動が激しく、東北そして山形の経済、建築業界にも大きな影響があり、業界が抱える問題点も多岐にわたります。特に

1. 公共建築物の予定価格と現実との格差
2. 震災復興の遅れ
3. 若手人材の建築離れによる技術の継承 技術者不足 職人育成
4. 消費税増税と市場への影響 等々

直近の問題としての検討すべき課題だと感じています。

そんななか、我々の親会というべき組織、全国中小建設業協会 通称「全中建」に協会設立当初から参事という役職を頂いております。理事会には休まず出席しておりますが、なかなか素晴らしい活動をしているとあらためて感じています。また、全国から集まる方たちと情報交換をさせていただきながら広域的な業界の動きを知ることが出来ます。全中建は全国の組織ですから当然国土交通省にものをいう団体ではありますが、今年の事業計画の中ではこんな事を挙げています。

1. 継続的公共工事の受注機会の確保と仕事の平準化
2. 入札制度の見直しと発注者責任 受注者責任の明確化
3. 最低制限価格及び低入札調査価格の引き上げと上限拘束性の撤廃
4. 根拠のない歩切の撤廃
5. 歩掛の見直し
6. 技能労働者への適切な賃金確保
7. 地方公共団体に対する政府施策の趣旨の徹底

業界にとって都合のいい事ばかりですが、上記内容を具体的に国交省に申し入れをして、ほとんどの内容を前向きに受け入れていただいている状況だと認識しております。

当協会も山形県 県土整備部様よりお声掛けで今年5月「公共工事の受発注に関する意見交換会」に参加をさせていただきました。今年の山形県は大型建築工事が目白押しで近年にない発注量があり、業界に対してリストを作って「これだけの工事がありますが、地元企業としての考え方をお聞きしたい」という事です。

職人不足、資材の高騰それに伴う予算設定や工期の設定の難しさ。そのことを公共工事の発注者が認め受注者と一緒になってどう進めていくかを検討しているという事です。

たったこれだけの事ですが、これはとても大きな変化だと感じています。当然 協会としては「地元発注」をお願いしていますし、仕事の平準化のための工期の設定やタイムリーな単価の見直しをお願いしてまいりました。建築業界が「地域社会に貢献する 力ある地場産業」になって欲しいと願っています。

2年目も精一杯やらさせていただきますので、よろしくご指導とご協力を賜りますようお願いを申し上げます、会長挨拶とさせていただきます。





まずは、副会長としての役割と責任をしっかりと理解し、市村会長を補佐する一人として当協会の運営が円滑なものになるように努めて参りますので、会員の皆様のご協力も合わせて宜しくお願い申し上げます。

さて、私が生け花(小原流)を習い始めて、今年で16年目になります。月に2回程のお稽古を戴きながら、少しでも自分自身の感性やら物を見る目やらを高めようと続けてはいるものの、なかなか思うように行かず自己満足で楽しんでいるというのが本当のところではあります。

生け花は生きた植物を人が作った花器の中に切り移し、更に生き活きと蘇らせる身近な芸術の一つです。引き立つ花枝と、それを引き立たせる花枝とがバランス良く存在し、

全体美を作り出しています。

また、そこにはどのような花器や花材を使った生け方であっても、基本となるものはみな同じです。それは「主枝を際立たせ、副枝が添えられ、客枝で締める」の空間構成が必ず守られていると言う事です。中でも副枝の存在は重要です。一本の主枝に対して、副枝は2～3本。いかに主枝を引き立て、全体美を作り出せるかは副枝にかかっていると云ってもいいでしょう。

山形県建築協会に置き換えましても、正に同じ事が言えるのではないのでしょうか。副会長として副える力を発揮して、会長を引き立て、補佐しながら協会全体が充実するよう頑張参ります。副える心で。

心を組み合わせる

平成26年度の事業計画が各委員会で計画され、建築協会の新年度がスタートしようとしている。会員の皆様には、各事業に積極的な参加をお願いしたい。昨年度は、山形市の公契約条例に関して、建築協会として意見を求められ、行政側と何度も意見交換の場が設定された。また、山形県の県土整備部や、教育庁、病院事業局から、公共事業建築工事の受発注に関する意見交換会に出席し、意見を述べてきた。昨年は建築業界を代表しての意見を求められる機会が、多い一年であった。山形県内には、さまざまな団体があるが、唯一建築協会が、建築業だけが集まった団体である。これからも、建築業を代表して、意見を発信できればと思う。

宮大工の棟梁・西岡常一さんの家に、代代伝わる口伝の教えがあるそうです。

木を買わずに山を買う

堂を建てずに伽藍を建てよ

塔組みは木組み 木組みは木の性組み

木の性組みは人組み 人組みは人の心組み

人の心組みは棟梁の工人への思いやり

工人の非を責めずに己の不徳を思え

西岡常一さんは、最後の宮大工と言われ、法隆寺、薬師寺を再建された方である。

堂を建てるには、木の癖を利用して、持ち味を生かし、強い木組みをすることや、そこに集う工人たちの特性や長所を生かし、心を組み合わせる仕事をすることの大事さを教える口伝であります。

私たち建築協会を取り巻く環境は、少子高齢化社会に入り、人口の減少が進んでいるほか、中期的には、震災の復興需要やオリンピック開催に伴う、オリンピック施設や関連施設の建設需要などがあり、職人不足が顕在化するなど、激変が予想されます。個人や会社では、行政や社会に対しての発進力は弱い。建築業だけが集まる、建築協会は、私たちの共通の問題や課題に対して発信する機能は高いものがある。建築協会の会員や賛助会員も含めて、会員の持ち味を結集して、心を組み合わせ、業界の情報を発信し、又業界の発展につながる活動ができればと思っています。



東日本大震災復興の 現状視察研修

平成25年11月15日～16日
石巻市・南三陸町



平成25年度、施工・調査研究委員会主催で「東日本大震災復興の現状視察研修」を行ないました。

視察研修を通して見聞きしたことを今後役に立て、また、震災を風化させることなく、次の世代に安心して安全な未来を、地域づくりを継承するための教訓にしていききたいと思います。



▲南三陸町 防災庁舎

被害の大きかった3地域へ～ 現地視察と中尊寺での復興祈願

11/15(金)

山形 ➡ (高速道) ➡ 被害の現場へ ➡

～被災地現地視察～

石巻市《門脇地区・門脇小学校》～語り部による震災当時の状況～現場視察～

震災時のスライドを上映しながら市民語り部による当時の状況

バスにて震災現場へ

現場を訪問しながら当時の状況と震災時の生の教訓を聞きます。

被災地商店街にて昼食 ➡ 南三陸町(泊)



▲石巻市《門脇地区・門脇小学校》語り部による震災当時の状況



▲地元商店街の状況



▲復興祈願お地藏様がある広場

11/16(土)

ホテル ➡ 南三陸町被災地視察～南三陸町防災庁舎 ➡ 南三陸さんさん商店街
世界遺産・平泉中尊寺 ➡ 昼食と参拝 ➡ (高速道) ➡ 山形市



1 総会・理事会・委員会・各種事業

25. 4.18	平成24年度 第3回理事会	(山形県高度技術研究開発センター)
5. 2	平成24年度 会長・副会長会議	(山形建築会館)
5.15	平成25年度 総務委員会	(山形建築会館)
5.16	平成24年度 収支決算 監事監査	(山形県高度技術研究開発センター)
	平成24年度 第4回理事会	(山形県高度技術研究開発センター)
5.31	平成25年度 第11回 定時総会	(ホテルメトロポリタン山形)
	平成25年度 第1回理事会	(ホテルメトロポリタン山形)
7. 1	会報「アトム」の発行 NO.14	(山形県高度技術研究開発センター)
7. 2	平成25年度 第2回理事会	(山形県高度技術研究開発センター)
7.30	平成25年度 第3回理事会	(山形県高度技術研究開発センター)
8.21	平成25年度 合同委員会	(ホテルメトロポリタン山形)
		
9.13	平成25年度 第4回理事会	(山形県高度技術研究開発センター)
10.25	平成25年度 会員親善ゴルフ大会及び懇親会	(山形ゴルフ倶楽部)
10.30	公契約条例運用に係る意見交換会 (山形市の会員、賛助会員16社)	(山形県高度技術研究開発センター)
11.15	知事と意見交換	(知事室)
		
11.15~16	東日本大震災復興の現状視察研修	(石巻市、南三陸町)
26. 1.21	平成25年度 第5回理事会	(山形県高度技術研究開発センター)
3.12	平成25年度 第6回理事会	(山形県高度技術研究開発センター)

2 全国中小建設業協会関係

25. 10.25	平成25年度 全中建事務局長会議	(朝日生命大手町ビル)
11.21	平成25年度 全中建若手経営者部会	(ホテル名古屋ガーデンパレス)
26. 1.24	平成25年度 全中建第5回通常理事会	(朝日生命大手町ビル)
2.25	平成25年度 全中建建築委員会	(朝日生命大手町ビル)
3.18	平成25年度 全中建第6回通常理事会、協議員会	(朝日生命大手町ビル)

3 一般事業

25. 5. 9	公契約制度導入検討に係る説明会	(山形市役所)
5.21	山形県鉄構工業組合通常総会	(パレスグランデール)
5.22	一般社団法人山形県建築士会通常総会	(パレスグランデール)
5.24	一般社団法人山形県建築士事務所協会通常総会	(鶴岡市湯の浜)
5.29	やまがた県産木材利用センター通常総会	(ホテルメトロポリタン山形)
7. 8	やまがた技能五輪選手育成専門委員会	(山形県庁)
7.22	第1回山形県省エネ木造住宅協議会	(山形県自治会館)
7.26	山形県管工事業協同組合連合会総会	(長井市はぎ苑)
7.29	住まいの温暖化対策やまがた協議会総会・幹事会	(山形エコハウス)
10. 7	第2回山形県省エネ木造住宅協議会	(山形県自治会館)
10.22	公契約条例の運用に係る意見交換会	(山形市役所)
11.18	公契約条例の運用に係る意見交換会	(山形市役所)
12.16	やまがた技能五輪選手育成専門委員会	(山形県庁)
26. 1. 8	公契約条例について山形市副市長と意見交換(山形市の役員)	(山形建築会館)
1.17	入札制度改正について山形市まちづくり推進部長と意見交換	(山形市役所)
1.29	山形県住宅・建築物地震対策推進協議会	(山形県庁)
3.17	やまがた技能五輪選手育成専門委員会	(山形県庁)

:: 会員名簿

相田建設株式会社
 愛和建设株式会社
 株式会社市村工務店
 株式会社井上工務店

荻野建設株式会社
 小野建設株式会社
 狩野工務店
 有限会社笹原建業
 株式会社高松木材
 株式会社たくみ

株式会社千歳建設
 株式会社千歳工務店
 株式会社ニホン総建
 株式会社沼澤工務店
 株式会社藤建設
 布施建設株式会社

本間建設株式会社
 株式会社丸健
 丸七建設株式会社
 丸ト建設株式会社
 有限会社丸与建設
 和興建設株式会社

:: 賛助会員

株式会社アイタ工業
 株式会社アールテック
 株式会社アベ硝建
 アユミ産業株式会社
 株式会社稲田亀吉商店
 遠藤設備建設株式会社
 小笠原商事株式会社
 株式会社北日本ハウジング

共立商事株式会社
 黒澤建設工業株式会社
 黒澤鐵筋有限会社
 弘栄設備工業株式会社
 株式会社高橋硝子店
 株式会社タカハシ電工
 株式会社竹原屋本店
 東北電化工業株式会社
 トーエイ工業株式会社
 株式会社ナガセ

株式会社西村工場
 株式会社東照電気
 株式会社広工務店
 株式会社ホシカフ
 株式会社マルシゲ
 株式会社ムラヤマ
 株式会社山形企業
 山形パナソニック株式会社
 山形三菱電機機器販売株式会社
 株式会社ヤマケン

山建工業株式会社
 山建設備株式会社
 株式会社ヤマコン
 山新建装株式会社
 株式会社ヤマト
 株式会社ユアテック山形支社
 我妻建材工業株式会社
 有限会社ワタナベ金属工業

相田建設株式会社

〒992-0017
山形県米沢市桜木町2番48号
TEL 0238-23-6510(代)
HP <http://aiken-works.com/>

代表者 代表取締役 相田 晃輔
従業員 35名
創業 昭和34年2月2日

支社・営業所・関連会社・団体

株式会社アイタ工業
(木材販売・木材加工)
山形県米沢市花沢町2845
TEL0238-23-1847
FAX0238-23-1835

アイケン協同組合
(相田建設・専門工事業者等
約50社で組織。各種福利厚生等)
山形県米沢市桜木町2-48
TEL0238-23-6510
FAX0238-23-6538

「衣・食・住」、これらは人が生きていくために必須の基本要素です。

相田建設は昭和34年以来、山形県置賜地域、とりわけ米沢市を中心とし、この「住」に関して携わって参りました。

一般ご家庭のお住まいやアパート・マンション等の集合住宅、事業向けの店舗や工場などの建物、公共の建築物等々、官民問わず幾多のお客様よりお世話になり、おかげさまで相田建設は今般、半世紀を超えて活動させていただいております。

創業以来、地域の皆様よりご愛顧を賜り、心より感謝いたしております。

さて今般、人口減少、少子高齢化、グローバル化、異常気象等々、

片田舎の中小企業と言えども、世界情勢の影響を直に受ける時代となり、過去50年に経験したことの無い環境となりました。そんな環境のもと、相田建設はこれまで同様「住」に関する建築業者としてお役に立つ事はもちろん、加えて地域の皆様の「暮らし」の部分にも視野を広げ、単に建築物を施工するだけのみならず、お役に立てる事業を模索・実行しながら、歴史と自然あふるる米沢での暮らしをお手伝いして参ります。

そして、相田建設は「リフォーム」「新築住宅」「店舗・施設・工場」「不動産賃貸・売買」「公共建築・土木」を中心に、おきたまの未来を想い、住む人の思いに応えるため邁進します。



アイケン・リフォーム館
アテンダント
相田 奈保子

リフォームの常設展示場『アイケン・リフォーム館』を設けていますので、各社の備品を手にとつてご確認いただけます。笑顔で対応させていただきますので、お気軽にお立ち寄りください。



私のオフタイム

山形県建築協会担当
営業部 課長 相沢 秀典

ゴルフは15年ほどのキャリアです。下手の横好きですが……。

休日のリフレッシュには県内外の日帰り温泉に、ひとりで気楽に出かけることが多いですね。

また、ラーメン屋さん巡りも楽しみみのひとつです。こちら県内外、あちこち出かけていますよ。米沢には特徴のある美味しいラーメン屋さんが多いですから、近くおいでの際には是非ご連絡ください。ご一緒しましょう。

愛和建设株式会社

〒990-0821
山形県山形市北町3丁目9-15
TEL 023-664-0068(代)
FAX023-664-0018
HP <http://www.aiwakk.co.jp/>

代表者 代表取締役 横山 正己
従業員 44名
創業 昭和19年4月17日

支社・営業所・関連会社・団体

仙台営業所
宮城県仙台市太白区富沢一丁目8-14
ロジマンII B棟 101号
TEL 022-399-8615
FAX022-399-8617

軽量営業部中山工場
山形県東村山郡中山町長崎1208-1
(中原工業団地内)
TEL023-662-5555
FAX023-662-2200

愛和建设株式会社は「東南建設株式会社」と組立ハウスメーカーであった「カネフジハウス工業株式会社」が平成7年に合併して誕生した会社です。実績と信頼、大型ビル建築から一般住宅、さらに東北有数の組立ハウスメーカーとして事業のさらなる拡大を目指しています。社名には、愛と調和を企業理念として、建設の頼もしさや優しさをベースに、人・暮らし・地球とより良い関係を築いていきたいという願いを込めています。シンボルマークは、企業

理念に基づく創造と行動で、新時代の価値観に適合する企業を目指す私たちの決意のカタチです。

建設業界の発展という共通の目標に向かって、「競争から共創」を思いに参加していきますので、皆様どうぞ宜しくお願い致します。



設計積算部
西尾 陽子

総務経理部
石井 美幸

設計積算部
矢澤 由佳理

建設会社は「男性つばい」イメージですが、当社は工務部・設計積算部・総務経理部に7名の女性が在籍しています。当社のホームページ内のブログ「が〜るず☆と〜く♪」も是非ご覧ください。

私のオフタイム

山形県建築協会担当
取締役営業本部長 秋葉 貴則

先月5月18日、某親善ソフトボール大会に会社の仲間とチームを組んで参加しました。他のチームはおそろいのユニフォーム姿で、地域やクラブチームが多い中でバラバラの格好(ユニフォームの人はいません)でしたが、まくれでブロック準優勝させていただきました。以前は練習もしていましたが今回のように当日までボールもバットも握らないのは初めてでした。二日後は経験したことのないひどい筋肉痛でした。数年前から施工させていただいた物件の施工状況をプロジェクトX風にビデオにまとめ、お客様にお渡しするようにしましたが、お客様よりも協力業者の方々に好評です。



平成25・26年度 一般社団法人山形県建築協会 役員名簿

役員名	氏名	会社名
会長	市村 清勝	株式会社 市村工務店
副会長	小野 和行	小野建設株式会社
	高橋 武彦	株式会社 高松木材
	千歳 毅	株式会社 千歳建設
理事	横山 正己	愛和建设株式会社
	井上 孝一	株式会社 井上工務店
	荻野 武好	荻野建設株式会社
	佐藤 靖之	株式会社 たくみ
	菊地 康倫	株式会社 千歳工務店
	後藤 晃一	株式会社 藤建設
	本間 伸一	本間建設株式会社
	東海林 松男	丸七建設株式会社
	村上 栄一	丸ト建設株式会社
監事	相田 晃輔	相田建設株式会社
	石川 信美	和興建設株式会社

平成25・26年度 一般社団法人山形県建築協会 委員会名簿

委員会名	氏名	会社名	
総務委員会	担当理事	市村 清勝	株式会社 市村工務店
	委員長	門間 紀雄	株式会社 市村工務店
	副委員長	秋葉 貴則	愛和建设株式会社
	委員	奥山 寛	荻野建設株式会社
		菊地 康倫	株式会社 千歳工務店
		城戸口 俊則	株式会社 ニホン総建
		木川 一男	丸七建設株式会社
企画情報委員会	担当理事	高橋 武彦	株式会社 高松木材
	委員長	日下部 繁	株式会社 高松木材
	副委員長	金子 明	小野建設株式会社
	委員	佐藤 靖之	株式会社 たくみ
		後藤 晃一	株式会社 藤建設
		大沼 利勝	布施建設株式会社
		堀 健一	有限会社 丸与建設
施工・調査研究委員会	担当理事	相田 晃輔	相田建設株式会社
	委員長	相沢 秀典	相田建設株式会社
	副委員長	秋葉 智博	株式会社 千歳建設
	委員	井上 孝一	株式会社 井上工務店
		狩野 一康	狩野工務店
		笹原 一浩	有限会社 笹原建業
		沼澤 哲也	株式会社 沼澤工務店
		伊藤 敏昭	本間建設株式会社
		武田 勝吾	株式会社 丸健
		平山 達造	丸ト建設株式会社
		石川 浩朗	和興建設株式会社

総務委員会

- ①総会・新年会の開催
- ②理事会の開催
- ③正副委員長会議の開催
- ④表彰に関する業務
- ⑤会報「アトム」の発行及びホームページの運営
- ⑥建築協会のPR活動
- ⑦会員及び賛助会員の募集活動

企画情報委員会

- ①会員親睦事業の実施
- ②会員懇談会の開催
- ③関係法令の周知徹底と適正価格受注の推進

施工・調査研究委員会

- ①施工物件の視察研修と安全パトロールの実施
- ②安全教育・研修の実施
- ③行政との懇談会の実施
- ④行政側の建築業に対する政策の調査研究
- ⑤賛助会員に関する業務
- ⑥その他調査研究に関する業務

一般社団法人

山形県
建築
協会

(社)全国中小建設業協会 加盟

会員募集

常時会員を募集していますので、ご入会ご希望社は事務局までご連絡下さい。



山形県建築協会事務局

山形市城北町一丁目12番26号(山形建築会館内)
TEL023-647-6131 FAX023-643-4562